

東京工業大学 工学部共通科目「科学技術者実践英語」講師派遣に関する  
コンペティション開催のご案内 (7/10 12:00 締切)

平成 27 年 6 月 24 日

東京工業大学では、学生の英語によるコミュニケーションの実践力向上を目的として開講している工学部共通科目「科学技術者実践英語」の講師派遣業者を決定するコンペティションを開催します。参加ご希望の方は、下記概要をご確認のうえお申し込みください。

1. 企画概要

東京工業大学 工学部共通科目「科学技術者実践英語」講師派遣

TOEIC600 点程度以上の工学部 3 年次の学生を対象に、1 クラス 10～15 人の少人数講義を実施し、学生の科学技術者としての実践的な英語能力のブラッシュアップを行う。

(1) 実施場所：東京工業大学大岡山キャンパス内の本学が指定した場所

(2) 実施期間：平成 27 年 10 月 14 日～平成 27 年 12 月 7 日 (90 分の講義を各クラス 7 回実施)

開講日及び時間は本学の講義時間割に従うものとします。

(3) クラス編成：

- TOEIC スコアによるレベル別クラス
- 1 クラスあたり人数：5～15 名程度
- 担当クラス数：全 21 クラスのうち、1 社あたり 4 クラス以上を担当
- 時間割：月曜日 9:00～10:30 (5 クラス) / 月曜日 10:45～12:15 (5 クラス)  
水曜日 9:00～10:30 (3 クラス) / 水曜日 10:45～12:15 (3 クラス)  
金曜日 15:05～16:35 (5 クラス)

(4) 予算：1 クラス 1 講義あたり 21,600 円(税込)以下とする。講師の交通費及び学生に配布する資料・テキスト経費等はこの価格に含むものとする。

(5) 内容：以下の内容を含む講義及びそれに付帯する業務を実施する。

- 科学技術を素材とした英語の理解およびヒアリング。
- 技術者、研究者として将来実際に遭遇するであろう課題 (国際会議における発表・質疑応答、海外の技術者・研究者との討論、技術資料の説明等) を与え、これらに関するプレゼンテーション及びディスカッションを行う。

(6) 派遣講師の要件：派遣講師は以下の要件を満たすこと。

- 科学技術の基礎的素養と英語圏での十分な活動経験があること。
- 英語による教育を行った経験があること。

(7) その他：

- コンペティションの結果により、複数社を選定する場合があります。
- 第 1 次審査 (書面審査) の結果次第では、第 2 次審査を簡素化する場合があります。
- 講師派遣業者名は、東京工業大学 OCW 等で閲覧可能な状態となります。
- 選定された社にはコンペティション終了後、再度見積書を提出して頂きます。
- 不明な点については本学担当者の指示によるほか、「国立大学法人東京工業大学役務請負等契約基準」によるものとします。

## 2. コンペティション概要

### (1) 第1次審査（書面審査）

以下に示す書面審査資料をもとに第1次審査を行ない、第2次審査参加者を決定する。

第1次審査の結果は7月17日(金)までに通知する。

#### 【書面審査資料】

- 会社概要、実績（大学等機関への講師派遣の実績）

- 企画書

以下についての記載を含むこと。

(i) 講師派遣体制（講師の能力・経験（年数含む）、同時出勤可能講師数、講義可能時間帯、等）

(ii) 講義計画及び教材の内容（英語でも可）

(iii) 学生の成績評価方法（英語でも可）

- 見積書

### (2) 第2次審査（プレゼンテーション審査）

開催日時、場所（具体的な時間、場所等は参加者に別途連絡）

- 開催日時：平成27年8月3日(月)

- 場所：東京工業大学大岡山キャンパス

- プレゼンテーション：1社60分程度（派遣講師に関する説明、講義計画および教材に関する説明、学生の成績評価に関する説明、等45分、質疑応答15分）

- 使用言語：日本語または英語。ただし、契約関連事項等は日本語で質疑を行います。

- 配布資料：プレゼンテーションに使用する資料（パワーポイントファイルなど）は、15部印刷して、持参して下さい。

### (3) 評価基準

第1次審査及び第2次審査では以下の点を重視して評価を行います。

- 科学技術分野のバックグラウンドを有するネイティブレベルの講師が派遣されるか。
- 講義各回の目的と内容が明確かつ適切に設定されているか。
- 受講学生のレベルに応じた、難易度の異なる講義を実施できるか。
- プレゼンテーションの準備から発表本番に至るまでに必要となるスキルが網羅されているか。
- 科学技術分野（工学分野）に特化した内容となっているか。
- 受講学生の満足度分析や派遣講師の評価が実施されるか。
- 予算は妥当な価格であるか。

※審査資料の作成及び提出にかかる費用、及びプレゼンテーション審査にかかる交通費等の費用は、提案者の負担とします。

## 3. 参加応募方法・期限

参加を希望する場合は、4.に記載のE-mailアドレス宛に連絡（件名を「科学技術者実践英語コンペ参加」とする）するとともに、下記期限までに書面審査資料 15部を簡易書留等の配達記録が残る形で送付すること。

期限：平成27年7月10日(金) 12:00(必着)

4. 参加申込, 資料送付, 問い合わせ先

〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-1-2-1-H-111

東京工業大学 大岡山第一事務区工学系事務第2グループ 木内哲朗

E-mail : kog.jim2@jim.titech.ac.jp (問い合わせは必ず E-mail でお送り下さい。)